

主な発電所

電力は、私たちの生活や産業にとって欠かせないエネルギーです。発電をするのが、全国各地にある水力発電所、火力発電所、原子力発電所などの発電所です。現在は、石油などを燃やす火力発電が中心となっています。また、地球環境を保全するため、化石燃料を使わない、太陽光や風力などの発電も増えています。

データ 水力発電 最大出力トップ5

順位	発電所名(県名)	最大出力(万kW)
1	奥多々良木(兵庫)	193.2
2	奥美濃(岐阜)	150.0
3	新高瀬川(長野)	128.0
4	大河内(兵庫)	128.0
5	奥吉野(奈良)	120.6

(2013年)「電気事業便覧」より

データ 風力発電の導入量トップ5

順位	道県名	設備容量(kW)
1	青森	33万3763
2	北海道	31万6361
3	鹿児島	21万7815
4	秋田	15万2329
5	福島	14万6185

(2011年度末)
(新エネルギー・産業技術総合開発機構資料)

データ 火力発電 最大出力トップ5

順位	発電所名(県名)	最大出力(万kW)
1	東新瀧(新潟)	520.0
2	鹿島(茨城)	520.0
3	富津(千葉)	504.0
4	知多(愛知)	392.0
5	千葉(千葉)	388.0

(2013年)「電気事業便覧」より

主な発電所の分布

- 水力発電所 (60万kW以上)
- 火力発電所 (160万kW以上)

(2013年)
「電気事業便覧」

※原子力発電所は、2012年末現在、停止中が多いため、記載していない。

再生可能エネルギーが注目されているよ。



もっとくわしく

再生可能エネルギーの利用

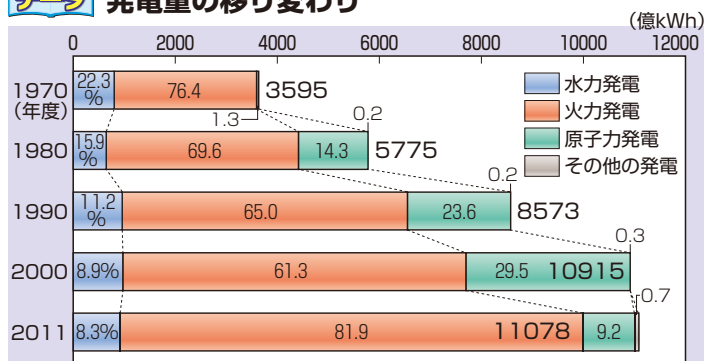
火力発電は地球温暖化の原因となる温室効果ガスを発生させ、水力発電はダム建設のために環境を破壊してしまいます。原子力発電は、安全性や放射性廃棄物の処理などの問題があります。このため、再生可能エネルギー(自然エネルギー)を利用する動きが強まっています。自然エネルギーには、太陽光発電・風力発電・地熱発電・バイオマス発電(動植物をエネルギー源として利用)などがあります。再生可能エネルギーは、クリーンで、環境破壊が少ないため期待されていますが、発電量や設備費用などでまだ多くの課題があります。

● 風力発電 風の力によって風車を回し、その回転するときに出るエネルギーで発電機を回して電力に変える。(北海道稚内市)



(JTBフォト)

データ 発電量の移り変わり



「電気事業便覧」